

おつかれさまでした!!

ゲストとホストファミリーの1週間



ホストファミリーのみなさん

篠田由貴子(中3 結 佐) 高城麻耶(中3 上須田) 吉田紗弥香(中3 福 田)
坂本裕太(中1 結 佐) 根本 彩(中3 橋 向) 高木江美(中1 福 田)
青木幸子(大1 上之島) 宮本正司(中2 釜 井) 黒田和秀(中1 伊佐部)
板橋 梓(中3 福 田) 森田菜保(中3 町 田) 宇佐美喬子(中1 西 代)
細田亜沙美(中2 伊佐部) 黒田美奈(中2 阿波崎) 奥澤 翔(中3 伊佐部)
村田まさ(一般 結 佐) 芳陵恵子(一般 上之島) 飯塚孝則(一般 伊佐部)
飯塚幸一(一般 市 崎) 吉田 薫(一般 伊佐部) 木内義延(一般 押 砂)
小川喜三雄(一般 光 葉) 鴻巣光男(一般 幸 田) 永長 均(一般 幸 田)
(*学年は当時)

新役員, 新会員紹介

理事 永長 均(幸田) 大野 國生(清久島)
会員 根本 卓明(橋向) 黒田 剛史(伊佐部) 小川喜三雄(光葉)
松本 吉男(手賀組新田) 塚本みち子(河内)

編集後記

2001年度総会が11月に開催され、議案はすべて原案通り可決されました。新たに2人の理事と新会員の加入もありました。これから益々の活躍を期待しています。

広報委員会にも新たに小川成子さん(光葉)に加わっていただくことになり、そのフレッシュなパワーを委員一同期待しているところです。委員長が交替することになりました。吉田多嘉子委員長から飯塚幸一へ。前委員長には一番たいへんな時期を御苦労さまでした。読者の皆様には今後とも一層の御指導と御愛読をお願いします。(飯塚)

INFORMATION

○中学生, 高校生をカナダへ派遣

今年も姉妹都市カナダ・サーモンアーム市へ青少年親善大使の派遣を予定しています。一週間のホームステイを通し異国の文化とカナダの大自然を体験してみませんか。詳しい募集案内は広報あずま4月号に掲載します。

○姉妹都市交流委員会にご協力を!

委員会では、青少年親善大使派遣事業、ホームステイ受入れ事業、文化祭への参加など、幅広い交流の推進を展開しています。皆さんのサポートをお待ちしています。

○姉妹都市親善使節団来日

今年もカナダ・サーモンアーム市から親善使節団が来町し、3月23日から3月31日までの間、ホームステイにより滞在し交流を深める予定です。ご協力をお願いいたします。

姉妹都市

Sister Cities



サーモンアーム

No. 7
2002.3



川を下る

心はひとつ、激流に挑戦

—ラフティングに挑んだアツイ夏—

滑る、走る、跳ぶ、ラフティングはまさにダイナミックカナダの夏でした。舞い飛びしづき、傾き揺れる船体、そして、絶えまなく続く歓声……。

平成13年の夏、親善大使団の一行がホームステイの中で体験したラフティングは、忘れられない思い出となりました。本年は交流13年目、中学生5名、高校生3名の大使がサーモンアームで尊い経験をしてきました。

今年は早々に明るい話題として、サーモンアームからビッグな贈物が届きます。それは「友好の家」(ログハウス)です。これは、'98に東町から贈った「友情の門」のお返しとして建てられるものです。小さいけれども多目的に使えるものです。(P3参照)楽しみがまた一つ増えます。今年、サーモンアームからの親善団が来る3月下旬までには間に合うということです。乞うご期待!



素晴らしい体験をして

団長 黒田 保彦

私達11名は平成13年度の東町青少年親善大使団として7月22日から8月1日までカナダ・サーモンアーム市を訪れました。天候にも恵まれ素晴らしい体験の連続でした。

団長としての私は、特に市交流委員会、市長さん初め市当局、教育関係の方々の熱意ある受け入れ、対応の仕方に感謝の仕通しでした。美しい自然は変わりなく、中心の公園にある友情の門が燦然としているのも感動でした。

僅か10日程の旅でしたが豊かな気持ちの満ちた日々で、そして何より、子供達の心の成長がひしひしと感じられたことが嬉しく思われました。

Salmon Arm 2001

第11回 親善大使 11名

7月22日～8月1日



登坂 廉奈



塚本みち子先生

黒田保彦団長

村田義明副団長



根本 麻衣

松本有加



黒沼 健太



松田 真由美



根本 紀子

カナダのホームステイを経て...

松田 真由美

この10日間で私は世界の広さを思いしらされました。飛行機を降りた瞬間まるで別世界。目から耳から入ってくるものすべて新鮮で初めての外国に驚きの連続でした。そして何より人の温かさを実感しました。エリザベスを始めこの企画に携わったすべての人に心から感謝します。



黒田 篤史



黒沼 悠

サーモンアームからBigな贈り物

東町にログハウス(友好の家)が建つ

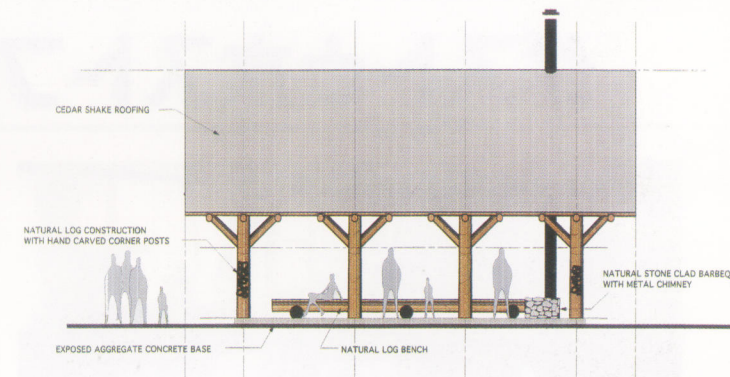
姉妹都市交流10周年を記念して、サーモンアームに友情の門を建設してから3年が経ち、今度は東町にカナダの伝統的建造物ログハウスを建てることになりました。この文化交流を機に更なる相互理解と信頼関係が一層深まることを願っています。

(3月14日から5人の方々が来日し総合センター敷地内に建設予定)

募金協力依頼

ログハウス建設募金活動にご協力をお願いいたします。

問い合わせ先 姉妹都市交流委員会事務局(役場総務課 78-2111)



環境に対するモラルの高さ

第9回親善大使

本 新 黒 沼 雄 太

3年前にサーモンアーム市を訪問した際、私はその美しい環境に大きな感動を覚えました。野生動物が暮らす豊かな森、湖の透き通った水、ゴミが全く落ちていない街中、目に写るそれらの光景からは、サーモンアーム市の人々の環境に対する意識の高さを窺うことができました。20世紀は石油の時代でした。それにより人類の生活は大きな発展を遂げましたが、同時に地球環境に多大な被害を与えてきました。21世紀は間違いなく環境の時代になるでしょう。3月、サーモンアーム市から親善大使の方々が東町にやってきます。彼らは、岸に沢山のゴミが浮かんでいる霞ヶ浦や平気でタバコを投げ捨てる人を見て、いったい何を感じるのでしょうか。私達をもっとサーモンアーム市の人々のように、環境に対する配慮を持ち続けるべきではないのでしょうか。道にゴミが落ちていたら拾う、ゴミは持ち帰る、自然を大切にする、一人一人がそういう気持ちを思い出さない限り、東町はきれいにならないと思います。



左から2番目が黒沼君

As one of the individuals who started the twinning between Azuma and Salmon Arm, I am gratified to see the progress that has been made between the two towns. I am especially pleased to hear of the Friendship house that is being build this March in Azuma. We are so pleased with the Friendship gate that was build by Japanese carpenters a few years ago, and are happy to reciprocate with a permanent structure in Azuma to have a visual reminder of the friendship between the two towns. A big thank-you to all the people on both sides of the ocean who have worked so hard to make the twinning a success, including the exchanges of students and the two structures, thus further cementing our friendship.

Margaret Filiatrault



〈プロフィール〉

東町とサーモンアーム姉妹都市提携に努力された親日家。
元サーモンアーム教育長、心理学者
サーモンアーム在住。クリスの母親。

〈訳〉

東町とサーモンアームの姉妹都市のスタートに携わった人々の一人として両町の交流の発展を見守ってこられた事を大変嬉しく思います。数年前に東町の大工さんによって建てられた友情の門に続き今度は東町に友情の家が建築されるのは素晴らしい事です。恒久の建造物を交換しあい、常に身近に接することによって両町の友情を一層深めるのに役立つことでしょう。学生の交換交流、2つの記念建造物に携わって友情の絆を固めた多くの人々に感謝いたします。

マーガレット・フィリアットロー